

グローバルサプライヤーの行動規範

2024年6月14日更新



目的と範囲

PPGでは、倫理的かつ責任を持って行動することが、シンプルに正しい行動であり、良いビジネスであると考えています。PPGは、このグローバルサプライヤーの行動規範（以下「サプライヤー規範」または「規範」）を策定し、人権および労働、環境管理、職場の健康と安全、ビジネスの健全性の分野におけるサプライヤー行動に対する当社のグローバルな期待を明確にしました。PPGのサプライヤー規範は、PPGの[グローバル倫理規範](#)およびそこに記載されている会社のその他のポリシーと基準を補完することを目的としています。

このサプライヤー規範は、PPGを使用する際のサプライヤーの行動に関する基本原則について規定しています。PPGは、これらの原則にコミットしており、世界中のPPG事業体（以下「サプライヤー」）と取引を行うサプライヤー、ベンダー、請負業者、コンサルタント、その他の商品およびサービスプロバイダーから同様のコミットメントが得られることを求めています。

人権と労働

あらゆる形態の強制労働／現代における奴隷労働を禁止します。 PPGサプライヤーは、基本的人権を維持および推進し、強制労働、不本意な労働、奴隷労働を使用しないものとします。

児童労働の使用を禁止します。 サプライヤーは、国内法または規制で定義されている最低雇用年齢制限を遵守し、関連する国際労働機関（ILO）基準を遵守するものとします。

人身売買を禁止します。 PPGは、人身売買を禁止する米国およびその他の政府の方針を支持しています。PPGサプライヤーは、労働力やサービスを得るための暴力、詐欺、強要の使用、商業的な性行為の斡旋やその他の方法による従事、身分証明書の破棄や隠蔽、従業員を募集する際に誤解を招くような、または詐欺的な慣行、採用前の従業員候補に対する募集料金の請求、あるいは外国から募集した従業員のために往復の交通手段を提供しないという行為を含むあらゆる形態の人身売買を禁止されています。

少数派の権利： PPGサプライヤーは、土地、森林、水の権利などマイノリティや先住民の法的権利を尊重します。違法強制立ち退き慣行には関与しません。土地と天然資源の取得、開発、リースなど土地や天然資源の利用は、女性、先住民、その他社会から疎外されたステークホルダーなど、影響を受ける地域コミュニティの自由意思に基づく、事前の、十分な情報に基づく同意（FPIC）の対象となります。

地域の法律に従って、従業員が自由に団体や団体交渉を行う権利を尊重します。 PPGサプライヤーは、適用法に準拠して、従業員が団体や労働機関に参加する、または参加を差し控える権利を尊重するものとします。

包括的で多様な労働力を促進し、差別、ハラスメント、その他の種類の不正行為がない職場を提供します。 PPGサプライヤーは、社員とビジネスパートナーが、適用法で保護されている特性（人種、肌の色、信条、宗教、国籍、家系、市民権の有無、年齢、身体的または精神的障害、妊娠、健康状態、遺伝情報、軍人または退役軍属の地位、婚姻の有無、性的指向、性自認または表現、その他法的に保護されている地位など）に基づく差別を受けず、言語的、性的または身体的なハラスメントや虐待を受けることなく、その貢献が評価され、尊重されていると感じられる職場環境を構築します。

PPGは、すべての労働者の公平性と包摂性を高めるための追加の方針と慣行を実施するよう、サプライヤーに奨励しています。

賃金、勤務時間、福利厚生などにおいて、従業員を公平に扱います。 PPGサプライヤーは、適用されるすべての法的要件および規制要件を満たし、従業員との良好な関係を確立するものとします。



環境、健康、安全

持続可能性：PPGの持続可能性への取り組みには、資源の効率的な利用、安全で健康的な職場の運営、製品の安全性とコンプライアンスの確保、環境負荷の最小化、国連持続可能な開発目標（UN SDGs）に沿った持続可能で有利な製品とプロセスの開発などがあります。PPGは、サプライヤーが環境、健康、安全のパフォーマンスを継続的に改善するために、同様の約束を守ることを期待しています。サプライヤーは、<https://procurement.ppg.com/Programs/Supplier-Sustainability>で入手可能なPPGのサプライヤー持続可能性ポリシーに従う必要があります。

安全で健全な職場：サプライヤーは、安全で健全な職場を確保し、適用される品質および安全基準を満たすサービスを提供します。サプライヤーは、労働災害や疾病を防止する事故のない環境を提供することを目的として、健康および安全上のリスクを積極的に管理するものとします。サプライヤーは、危険を認識し、特定の業界に関連するリスクを評価し制御する管理システムおよび制御を実行する必要があります。

環境への影響を最小限に抑える：サプライヤーは、公衆衛生や環境への悪影響を防ぐ方法で業務を行います。サプライヤーは、資源を効率的に使用することにコミットする必要があります。サプライヤーは、廃棄物、排出物、エネルギー消費、水使用を安全かつ持続的に管理するためのプロセスを導入しなければなりません。

環境、健康、安全に関するコンプライアンス：サプライヤーは、適用されるすべての環境、安全衛生、輸送に関する法律および規制を遵守します。サプライヤーは、適用される認識された環境、健康、安全に関する合意基準を遵守することを約束するものとします。サプライヤーは、コンプライアンスを確保し、環境、健康、安全のパフォーマンスを継続的に改善するためのプロセスを実施しなければなりません。

製品の安全性とコンプライアンス：サプライヤーは、PPGに供給されるすべての製品、およびこれらの製品の製造に使用される原材料が、ラベル表示や危険性の伝達を含む該当するすべての製品規制要件、ならびに適用されるすべての品質および安全基準を満たしていることを確認します。PPGに供給されるすべての製品について、サプライヤーは透明性を確保することに尽力し、PPGから要求された場合には、製品内のすべての化学物質を完全に開示する必要があります。サプライヤーは、PPG製品の安全性、規制コンプライアンス、品質、または公共の認識に悪影響を及ぼす可能性のある問題または変更を直ちにPPGに報告するものとします。

ビジネスの健全性と法的要件

贈収賄/割戻金の禁止 サプライヤーは、PPGビジネスを獲得または維持したり、PPGを使用してビジネス上の優位性を確保するために、いかなる形態の贈収賄も行ったり、PPG従業員、PPG従業員の家族や友人、またはPPGのその他の代表者にインセンティブや割戻金を提供したりしないものとします。サプライヤーは、米国の海外腐敗行為防止法、英国贈収賄法、政府職員および商業主体の贈収賄に関連するその他すべての地域、地域、またはその他の適用法および規制を遵守するものとします。

利益相反の回避：サプライヤーは、PPG従業員がPPGの利益のために行動する場合、利益相反を起こしたり、利益相反を起こしているように見えるPPG従業員とのやり取りを避けるものとします。これには、PPG従業員への支払いまたは雇用機会の提供が含まれます。

贈答品および接待：PPGサプライヤーは、PPGのビジネス上の意思決定に不適切な影響を与えたり、影響を及ぼしたり、不当な利益を得ようとする可能性をもって贈答品、旅行、接待をPPG従業員に提供または提供を申し出ることを禁じられています。PPGの従業員も同様に、すべてのPPGビジネスパートナーに関してこれを行うことは禁止されています。

グローバルサプライヤーの行動規範

2024年6月14日更新



公正な競争：サプライヤーは、公正な競争および独占禁止に関するすべての適用法を遵守するものとします。

個人情報の保護：サプライヤーは、個人情報を含むPPGの機密情報を保護し、その悪用、盗難、詐欺、不適切な開示を防止するための行動をとります。サプライヤーは、PPG、従業員、顧客、ビジネスコミュニティ、または一般市民に影響を与える可能性のある機密情報の取り扱い、協議、または送信に細心の注意を払う必要があります。

データ保護：サプライヤーは、適用されるデータプライバシーおよび情報セキュリティ法に準拠した方法で個人情報を処理、保存、送信、および共有するものとします。サプライヤーは、PPGの従業員、クライアント、および請負業者の個人情報を、合法的なビジネス目的でのみ、またはPPGとの契約によって許可された目的で使用するものとします。

国際貿易：サプライヤーは、米国および現地の輸入、輸出管理、制裁に関する法律および規制を含む、国際貿易に適用されるすべての法律を遵守するものとします。サプライヤーは、PPGが輸出入法に準拠するために必要なすべての情報および文書をPPGに提供し、適用される規制に従ってサプライチェーンのセキュリティを確保するための慣行および手順を実施します。

制裁対象者：サプライヤーは、国際連合、米国、EU、国内の制裁や貿易制限の対象となっている、あるいは米国、欧州連合、または英国が管理する制裁対象者や制限対象者の各種リストのいずれかに明記されている輸送会社、船舶、航空機、トラック、その他の輸送手段でPPGの商品を運搬してはなりません。

正確な会計およびビジネス記録、マネーロンダリング、インサイダー取引：サプライヤーは、PPGを使用して、サプライヤーのビジネスに関連するすべての事項を作成、維持し、要求に応じてPPGへのアクセスを提供し、完全かつ正確な記録を作成します。サプライヤーは、PPGに関する本外取引を作成したり、いかなる形式のマネーロンダリングにも関与したり、違法な手段で取得した資金を故意に受け取ることはできません。サプライヤーは、PPGに関するサプライヤーの所有する機密情報を使用して、インサイダー取引に関与したり、インサイダー取引を支援したりしないものとします。

紛争鉱物：サプライヤーは、<https://sustainability.ppg.com/en-US/responsible-minerals-sourcing>で入手可能なPPG責任ある鉱物調達方針に準拠していることが求められます。

偽造部品： サプライヤーは、PPGに供給されるいかなる製品にも偽造部品または材料を適用しません。したがって、サプライヤーは、偽造部品および材料が配送されるリスクを最小限に抑えるために、製品に適した効果的な方法とプロセスを、開発、実装、および維持するものとします。偽造部品や材料がサプライチェーンに入らないようにするために、そのような部品や材料を検出、報告、隔離して効果的なプロセスを実行しなければなりません。偽造部品または材料の検出または疑いが生じた場合には、サプライヤーは、そのような偽造部品または材料の受領者にすぐに通知するものとします。

コンプライアンス： サプライヤーは、本規範に規定されている基準に加えて、PPGへの優れたサービスの提供に関するその他すべての適用法を遵守するものとします。PPGは、サプライヤーが、適用法および本規範に規定されている原則（ポリシー、手順、トレーニング、リスク評価、規律、監視、監査メカニズムなど）への準拠を促進するためのシステムおよび統制を実施することを求めています。また、サプライヤーは、PPGへの製品およびサービスの提供において、協力する下請業者およびサプライヤーにも、これらまたは同様の原則を適用する必要があります。

不正行為およびサプライヤー行動規範非遵守の報告

グローバルサプライヤーの行動規範

2024年6月14日更新



監視と終了：PPGはサプライヤーの本規範への準拠を評価および監視する権利を留保します。PPGは、サプライヤーの行動規範の遵守を実証できないサプライヤーとの契約を終了する権利を留保します。

サプライヤーは、もし以下のいずれかを認識した、または一定の疑いを持った場合には、PPGにただちに報告しなければなりません。

- PPGの従業員またはPPGを代表して行動する人が、サプライヤーとの取引に関して違法または不適切な行為を行った場合。
- サプライヤーの従業員によるサプライヤーコードに違反する行為や違反が、PPGに影響を与える場合。

このサプライヤー規範の違反、またはPPGがサプライヤーに対して表明した期待事項に関する質問は、以下にお問合せください。

Chief Compliance Officer
PPG Industries, Inc.
Pittsburgh, PA 15272
chiefcomplianceofficer@ppg.com

規範の違反は、[PPG倫理ホットライン](#)に匿名で報告することができます。PPGのグローバル倫理規範およびPPGの倫理ホットラインの詳細については<https://corporate.ppg.com/Our-Company/Ethics.aspx>を参照してください。

参考資料

グローバルサプライヤーの行動規範の最新バージョンおよびグローバルサプライヤーの行動規範の遵守を確保するために組織が役立つ追加のサプライチェーン持続可能性情報は <https://sustainability.ppg.com/Business/Supplier-Sustainability> で入手できます。